

# たいじゅ 大 樹



平成23年度 鹿嶋市立平井中学校 第3学年通信 No.2 平成23年4月19日発行

## ♪ 進路情報。

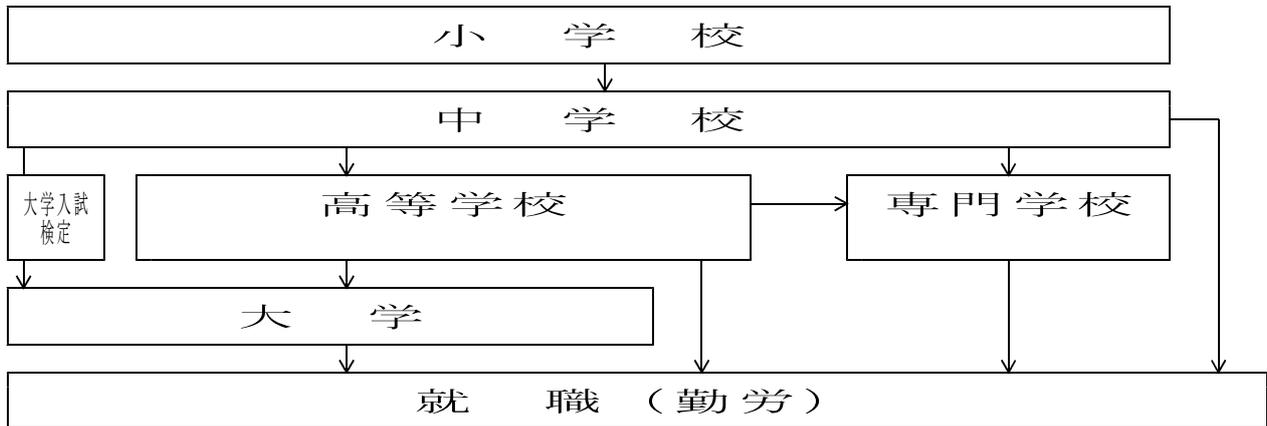
今年度の学年通信では、みなさんの進路選択に関する情報もお届けします。

「進路」と聞くと、まずは「進学」のことを思い浮かべる人が多いと思います。しかし、それだけではありません。将来の職業や生き方も含めて、さまざまな進路情報を提供していきたいと思います。

さて、中学校までは「義務教育」といって、特別な例外を除き、ほぼ全員が小学校6年間→中学校3年間という**同じルート**をたどります。しかし中学校卒業後は、義務教育ではありませんので、一人一人が自分の未来・将来をよく考え、**それぞれに合った道**を選択することになります。

3月まで平井中にいた赤ジャージの旧3年生は、この4月からそれぞれの道へとばたいていきました。また、青ジャージの**新3年生は、1年後の今頃は、もはやそれぞれの道を歩いているはず**です。「自分たちの番はまだまだ先だ」と思っているかも知れませんが、そんなことはありません。今のうちからしっかりと**未来・将来を見すえ、準備**をしておいて欲しいものです。

それでは、そうした準備のために、まずは、中学校卒業後の一般的な進路を図に示してみましょう。ちなみに「義務教育」と「**勤労（仕事をする）**」、「**納税（税金を納める）**」は日本国憲法で定められた国民の**三大義務**です。「僕は働かないで遊んで暮らす」というわけにはいきません。また、「うちのお母さんは専業主婦だから仕事をしていないよ。」と言う人もいるかもしれませんが、「**専業主婦**」も立派な「**仕事**」です。したがって、とりあえずのゴールを「**就職（勤労）**」に設定します。



中学校卒業からは、義務教育ではないので**さまざまな道**が考えられます。上の図に示しただけでも以下のパターンがあります。

- ・ 中学校→高校→大学→就職
- ・ 中学校→高校→専門学校→就職
- ・ 中学校→高校→就職
- ・ 中学校→専門学校→就職
- ・ 中学校→大学（大学入試検定で受験資格を得てから）→就職
- ・ 中学校→就職



また、例えば大学を卒業してから専門学校に進むなど、他のパターンも可能です。

さて、現在、皆さんはどのようなルートをたどっていくつもりなのでしょう。まだよく考えていないという人は、これからこの通信などで、様々な進路情報を提供していきたいと思いますので、参考にしてってください。